



日本工営株式会社

NIPPON KOEI

- ❑ 所在地：東京都千代田区
- ❑ 従業員：2,537名（単独）
- ❑ 会社設立年：1946年
- ❑ 事業内容：コンサルティング事業

<https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

プロジェクト名

■クアラルンプールにおける端末交通と公共交通との統合によるMaaS実証事業

マレーシア国クアラルンプールにおいて、Prasaranaが推進する公共交通の統合による利便性向上を最終的な目標とし、端末交通と既存公共交通とを統合したデジタルチケットの発行、端末交通を追加したルート検索機能の提供、公共交通の運行最適化に向けたダッシュボードの構築に係る実証事業を実施する。

現地企業や政府との協力・連携

Asia Mobiliti デジタルチケット、ルート検索等、実証に必要なデジタルソリューションの提供

exp mobility 実証効果の検証
A NIPPON KOEI Group Company

prasarana クアラルンプール公共交通の運営主体

Prasaranaが運営する公共交通



Asia Mobilitiが提供する端末交通



現地の経済・社会課題

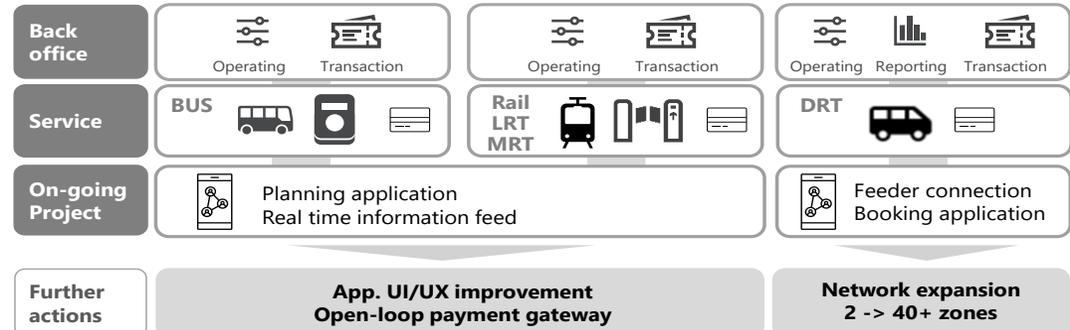
- クアラルンプール（KL）では、自動車への依存度が高く、急速な都市化に伴って交通渋滞が深刻化し、経済成長や生活の阻害要因となり得る。
- Prasaranaにより、マルチモードルート検索や決済手段をクレジットカード等に応えるための決済基盤の導入、オンデマンド交通の実証等、公共交通の利便性(UI/UX)向上と公共交通網拡充に向けた取組が推進されている。

実証内容

オンデマンド交通と既存公共交通とを統合したデジタルチケットの発行	[KPI]オンデマンド交通の利用者数
公共交通に加え、オンデマンド交通を追加したルート検索サービスの提供	[KPI]オンデマンド交通のルート検索の利用回数
公共交通の利用実態等のデータを集約した運行最適化ダッシュボードの構築	[KPI]ダッシュボードを活用した公共交通の最適化に関する提案件数

期待される裨益効果

- オンデマンド交通の統合による効果を検証する。また、公共交通の統合に向けたデータ連携基盤（MaaSプラットフォーム）の要件を整理する。



Towards public transport integration in KL